

10万本までの「学校の森」ラストスパート 「グリーンとしま」再生プロジェクト 植樹しました！

日本一の高密度都市・豊島区を、みどり豊かな環境都市として再生することを目指し「10年で10万本」を掲げて10年。実行委員会を中心に「いのちの森」「学校の森」を約100か所作り、毎年植樹を進めてきました。その結果、平成29年度末の植樹本数はそのほかの樹種を合わせると10万本まであと一息、約9万3千本余りとなりました。

平成30年度は区立小中学校23校で3,110本を植樹しました。このうちの11校では約870名の児童・生徒が参加し、子どもたちの手によって行われました。



▲ツツジを植樹する池袋本町小学校の1年生



▲まずは専門家からお話を聞きました。



▲植樹後の様子。大きく育ちますように。

池袋本町小学校では、1年生約140名が一人1本のツツジを植樹しました。植え方について説明を受けた後、副校長先生からは「1年生のみんなは、6年間ツツジの生長が見られるんだよ」とお話がありました。

木を植えるのが初めての子どもたちばかり。シャベルを使って、まずは土を掘るところから始めます。手を汚しながらも、どのくらい掘ればいいのかを先生に教えてもらい、1本1本丁寧に植えていました。

「学校の森」は子どもたちに見守られ、子どもたちとともに生長していきます。6年後、子どもたちが学校を卒業する頃に、ツツジはどのくらい生長しているでしょうか。

「いのちの森」「学校の森」10万本達成記念イベント

10月28日 日曜日 会場 みらい館大明

主催：「グリーンとしま」再生プロジェクト実行委員会・豊島区・豊島区教育委員会

平成21年「グリーンとしま」再生プロジェクトが始動。「10年で10万本」を目指した植樹活動もついに達成の運びとなりました。これを記念して、これまでの10年を振り返り、これからの豊島区のみどりを考えるイベントを、平成26年に「いのちの森」を植樹したみらい館大明にて開催します。

記念式典 午前11時～

- *「10年間で10万本」達成報告
- *10万本達成記念DVD上映
- *記念植樹 他

イベント 午前11時～午後4時30分

- 「10万本で生まれた生きものたち」
 - *「いのちの森」で生まれた動植物の観察
 - *自然素材を使ったクラフト体験
- ♪楽しい企画がいっぱい♪

10/27(土)、10/28(日)

みらい館大明利用団体による盛りだくさんのイベント

大明まつり 開催中



ご意見・ご感想・エコ情報をお待ちしております

はがき、メール、FAXのいずれかで、住所・氏名・年齢・電話番号・アンケートの答えの他「ご意見・ご感想、エコのわで取り上げて欲しい人や場所、企業、エコに関する情報」などを明記のうえ環境政策課までお寄せください。

★アンケート「エコのわ 22号」でよかった記事を教えてください。(いずれか1つ)

- ①表紙 ②「いのちの森」を作っている木々に会いに行こう ③エコのわBOOK
- ④10万本までのラストスパート ⑤「いのちの森」「学校の森」10万本達成記念イベント

掲載されている記事・写真・イラスト等の無断転載・複製を禁じます。

「エコのわ」第22号 平成30年10月1日発行

発行：豊島区環境清掃部環境政策課 〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1
電話：03-3981-2771(直通) FAX：03-3980-5134
メール：A0029180@city.toshima.lg.jp
制作協力：株式会社ケイエムアドシステム



第22号は「みどり東京」環境化防止プロジェクトの助成事業です。

